

◆『経済倶楽部講演録』

バックナンバーのご案内

- ＊10月号 塩田潮「危機の権力の使命と条件」 白井さゆり「新型コロナウイルス感染症危機以降の世界と日本」 伊藤元重「GX(グリーン・トランスフォーメーション)と日本経済」
- ＊9月号 渡部恒雄「バイデン政権の戦略と米中関係の行方」 鹿島茂「洪沢栄一のフランス体験と資本主義観」 〈夏季特別企画〉清澤冽「日本外交史の特質」 (昭和16年5月2日講演)
- ＊8月号 早川英男「(日本化)とマクロ経済政策の変貌」 阪元正康「石橋湛山首相と日本近現代史」 三浦瑠麗「アフターコロナと日本の進路」

【編集後記】

厚生労働省はこの冬のコロナ感染第6波で受け入れが必要な患者数を3万4000人と推計し、不足する受け入れ病床数5000の上積み等を要請しました。第5波で受け入れができずに自宅で容体が急変する患者が多数出たことへの反省に基づくものでしょう。しかし、より広範な発症者を治療できるようにするには、開業医を含めたすべての医療機関が受け入れ先になる指定感染症第5類への転換を急ぐべきでしょう。

次号は小峰隆夫氏「コロナ危機下の日本経済の課題」、宮沢孝幸氏「新型コロナウイルスの正体と付き合い方」、大庭三枝氏「インド太平洋時代の国際連携と日本」、与良正男氏「衆院選後、政治はどうなる」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2021年11月号)

2021(令和3)年11月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田 晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉